



まちのフケツチ



3/27 私たちの甲小、137年間ありがとう

甲津畑小学校が閉校

平成22年度末をもって閉校となる市立甲津畑小学校（甲津畑町）で、閉校式とお別れ会が開催されました。お別れ会では、全校児童による甲小太鼓の演奏、校歌の歌詞が記された記念碑の除幕式とタイムカプセル埋設、座敷音頭などが催されました。

甲津畑小学校は、明治7年に「甲津畑村立采薪学校」として創立。昭和23年に火災で焼失した際には、区民総出で再建されました。県内でも珍しい1町1校の学校として、地域住民に愛され、支えられてきました。

当日は、地域住民や歴代の先生、卒業生など約350人が参加し、137年の学校に幕を下ろしました。



▲前日には前夜祭も開催されました



市民の皆様からのたくさんの善意、ありがとうございました

たくさんの救援物資が被災地へ届く

東日本大震災で被災された方を支援するため、3月30日(水)から4月4日(月)にかけて救援物資を受け付けさせていただきました。市民の皆様には、広い体育館が一杯になるほどのたくさんの善意の物資を届けていただき、本当にありがとうございました。

お預かりした救援物資は、滋

賀県トラック協会湖東支部の協力を得て、4月5日(火)に福島県いわき市、宮城県岩沼市、岩手県陸前高田市に向けて大型トラック3台で出発。翌6日(水)には各市へ到着し、随同行した市職員が、救援物資を直接被災地へ届けるとともに、8日(金)まで滞在して支援活動や被災状況の調査を行いました。

本市では、被災地の早期復興のお役に立てるよう、今後もでき

るかぎりの支援をしていきます。市民の皆様には、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



▲福島県いわき市へ到着



▲たくさんの物資を積み込む
▼3市へ向けてトラックが出発



東近江市の移動図書館車が未来と希望を乗せて、陸前高田市を走る!

岩手県陸前高田市では、同市で唯一

の図書館が全壊し、多くの司書職員も安否不明とされています。被災地での厳しい生活が続く中、読書を通じて楽しみや心のゆとりをもってもらおうと、4月17日(日)、本市の移動図書館車「やまびこ号」を寄贈しました。やまびこ号は、子どもたちにきっと笑顔と希望を届けてくれることでしょう。

◀本を選ぶ少年から、笑顔があふれる

